



2021年度（2022年3月期）
第3四半期決算説明会

2022年1月28日



01

2021年度 第3四半期決算実績概要

ポイント 増収減益

(+/-▲は利益に対する影響を示す, 億円)

売上高	+1,534	原料費調整に伴う都市ガス単価増 等。
営業費用	▲1,821	原油価格上昇の影響 等。
営業利益	▲287	フレーム影響に伴う都市ガス単価差による粗利減 等。
特別損益	+90	当期 36 : (特別利益) 投資有価証券売却益 36 前期 ▲54 : (特別損失) 減損損失▲75、投資有価証券評価損▲46 (特別利益) 投資有価証券売却益 47、負ののれん発生益 20

(単位: 億円)

	2021年度3Q	2020年度3Q	増減	%		2021年度3Q	2020年度3Q
都市ガス販売量 (百万m ³ 、45MJ)	9,022	8,912	110	1.2	経済フレーム		
電力販売量 (百万kWh)	20,025	17,685	2,340	13.2	為替レート(¥/\$)	111.14 (+5.04)	106.10
内訳							
小売 (百万kWh、需要端)	7,687	7,152	535	7.5	原油価格(\$/bbl)	73.95 (+34.90)	39.05
卸他 (百万kWh)	12,339	10,533	1,806	17.1	平均気温 (°C)	19.7 (+0.3)	19.4
売上高	13,875	12,341	1,534	12.4			
営業費用	13,499	11,678	1,821	15.6	年金	2021年度3Q	
営業利益	375	662	▲287	▲43.4	運用利回り ※コスト控除後		2.49%
セグメント利益 (営業利益 + 持分法損益)	420	665	▲245	▲36.9	期末資産 (億円)		2,640
経常利益 …①	462	609	▲147	▲24.1			
特別損益	36	▲54	90	—			
親会社株主に帰属する当期純利益	338	424	▲86	▲20.3			
気温影響 …②	▲50	▲12	▲38	—			
補正項目							
スライドタイムラグ …③	▲272 (▲240 + ▲32)	140 (115 + 25)	▲412 (▲355 + ▲57)	—			
年金数理差異償却額 …④	82	6	76	—			
補正経常利益 …①- (②+③+④)	702	475	227	47.8			

<期待運用収益率: 2%>

※2021年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2021年3月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

2021年度3Q実績 (連結) ガス販売量・件数

対前年同期実績

4

都市ガス販売量

+110百万m³
(+1.2%)の増加

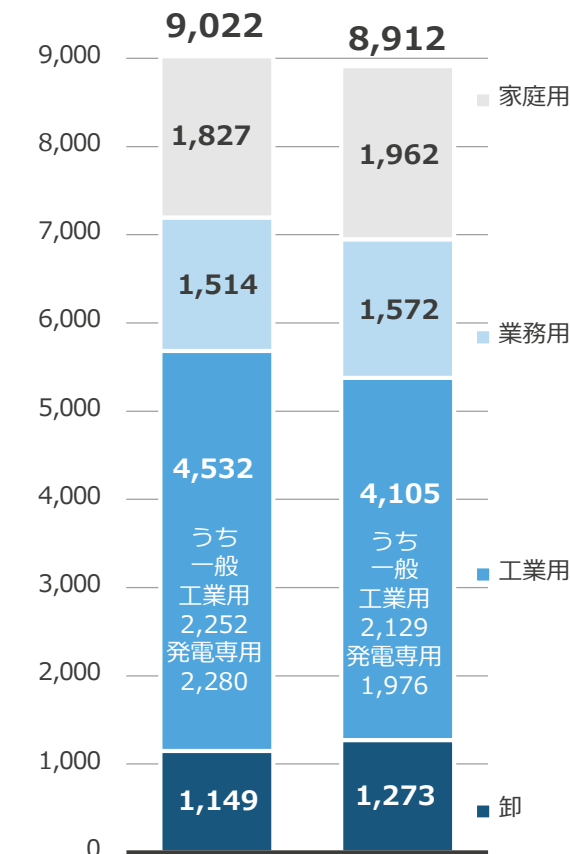
うち気温影響

▲86 百万m³、▲1.0%の減少

(単位：百万m³)
10,000

※各項目は四捨五入して表示

■家庭用	▲135百万m ³ (▲6.9%)
気温要因	▲49百万m ³
日数影響	▲3百万m ³
お客さま件数	▲47百万m ³
その他	▲36百万m ³
■業務用	▲58百万m ³ (▲3.7%)
気温要因	▲36百万m ³
日数影響	+2百万m ³
お客さま件数	▲23百万m ³
その他	▲1百万m ³
■工業用	+427百万m ³ (+10.4%)
一般工業用	+123百万m ³
発電専用	+304百万m ³
■卸	▲124百万m ³ (▲9.8%)
気温要因	▲1百万m ³
その他	▲123百万m ³ 卸供給先の需要減等



件数、LNG販売量、平均気温

	2021年度3Q実績	2020年度3Q実績	増減
小売お客さま件数 (万件) ※1	873.3	893.5	▲20.2 (▲2.3%)
取付メーター数 (万件) ※2	1,216.1	1,204.1	+12.0 (+1.0%)
LNG販売量 (千t)	687	771	▲84 (▲10.9%)
平均気温 (℃)	19.7	19.4	+0.3

※1 ガス小売事業者としてのガス料金請求対象件数

※2 休止中・閉栓中・他社小売分を含む導管事業者としてのメーター取付数

販売・自家使用量 (百万m³)

	2021年度3Q実績	2020年度3Q実績	増減
都市ガス販売量	9,022	8,912	+110 (+1.2%)
トーリングによるガス自家使用量	1,672	2,346	▲674 (▲28.7%)
LNG販売量 (m ³ 換算)	859	964	▲105 (▲10.9%)
合計	11,552	12,222	▲670 (▲5.5%)

当社 (連結) 都市ガス 小売お客さま件数推移 (万件)

	2017.3	2017.6	2017.9	2017.12	2018.3	2018.6	2018.9	2018.12	2019.3	2019.6	2019.9	2019.12	2020.3	2020.6	2020.9	2020.12	2021.3	2021.6	2021.9	2021.12
件数 (増減)	1,026.9 (ー)	1,031.4 (+4.5)	1,028.9 (▲2.5)	1,029.6 (+0.7)	1,020.9 (▲8.7)	1,018.9 (▲2.0)	1,008.9 (▲10.0)	998.2 (▲10.7)	982.1 (▲16.1)	960.7 (▲21.4)	940.5 (▲20.2)	925.9 (▲14.6)	912.9 (▲13.0)	904.4 (▲8.5)	897.5 (▲6.9)	893.5 (▲4.0)	886.3 (▲7.2)	881.8 (▲4.5)	876.2 (▲5.6)	873.3 (▲2.9)

小売全面自由化 (2017.4)

Copyright© TOKYO GAS Co., Ltd. All Rights Reserved.

TOKYO GAS

2021年度3Q実績（連結）電力販売量・件数

対前年同期実績

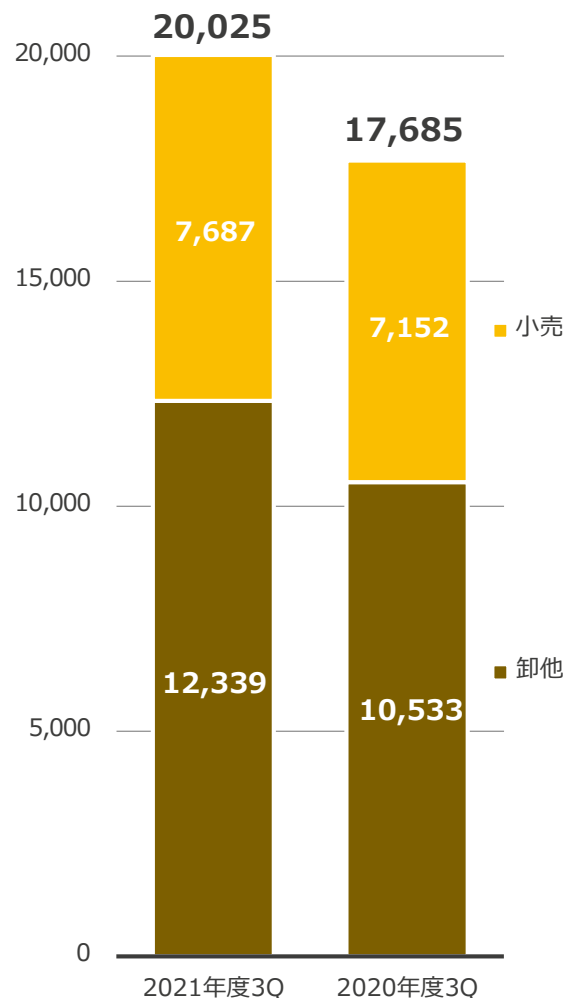


電力販売量

（単位：百万kWh）

**+2,340百万kWh
(+13.2%)の増加**

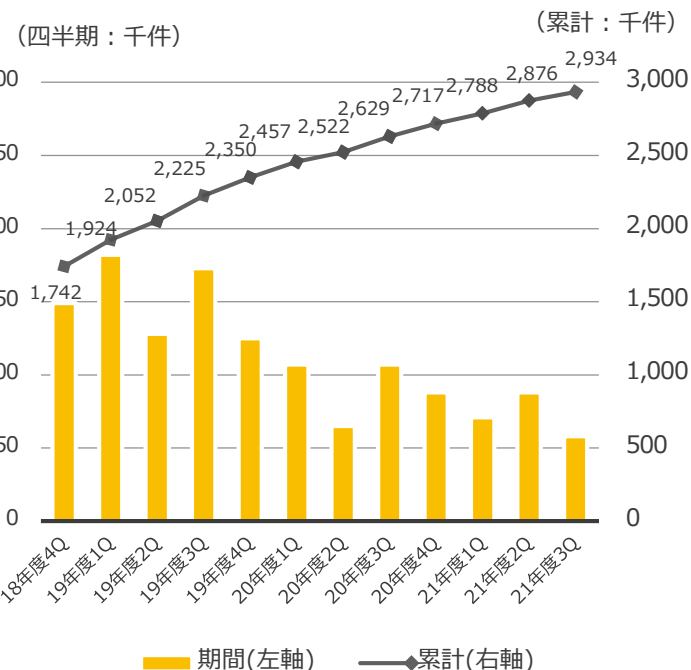
■ 小売 +535百万kWh(+7.5%)
■ 卸他 +1,806百万kWh(+17.1%)



※各項目は四捨五入して表示

小売件数実績

※小売件数＝電力料金請求対象件数



「キャンペーン」実施期間

2020年度

夏：
2020/6/2～2020/7/20
2020/7/30～2020/10/26
秋：
2020/10/30～2020/12/25
冬：
2021/1/7～2021/2/22

2021年度

夏：
2021/6/23～2021/9/30

2021年度3Q実績（セグメント別）売上高・利益

対前年同期実績

6

（単位：億円）

	売上高				セグメント利益（営業利益＋持分法損益）			
	2021年度 3Q実績	2020年度 3Q実績	増減	%	2021年度 3Q実績	2020年度 3Q実績	増減	%
ガス	8,920	7,958	962	12.1	164	644	▲480	▲74.5
（都市ガス）	7,324	6,721	603	9.0	184	659	▲475	▲72.0
（LNG販売）	1,035	1,006	29	2.8	▲133	▲14	▲119	—
電力	3,086	2,823	263	9.3	116	148	▲32	▲21.7
海外	624	317	307	96.5	217	23	194	831.8
（持分法損益）	—	—	—	—	37	▲4	41	—
エネルギー関連	2,275	2,361	▲86	▲3.6	109	117	▲8	▲7.3
（エンジニアリングソリューション）	986	960	26	2.7	44	45	▲1	▲2.8
不動産（持分法損益含む）	433	355	78	21.9	128	66	62	92.1
その他（持分法損益含む）	737	789	▲52	▲6.6	14	24	▲10	▲42.0
調整額	▲2,202	▲2,265	63	—	▲328	▲359	31	—
セグメント合計額	13,875	12,341	1,534	12.4	420	665	▲245	▲36.9
（持分法損益）	—	—	—	—	45	2	43	—

〔注〕・セグメント別の売上高には事業間の内部取引を含んでおります。

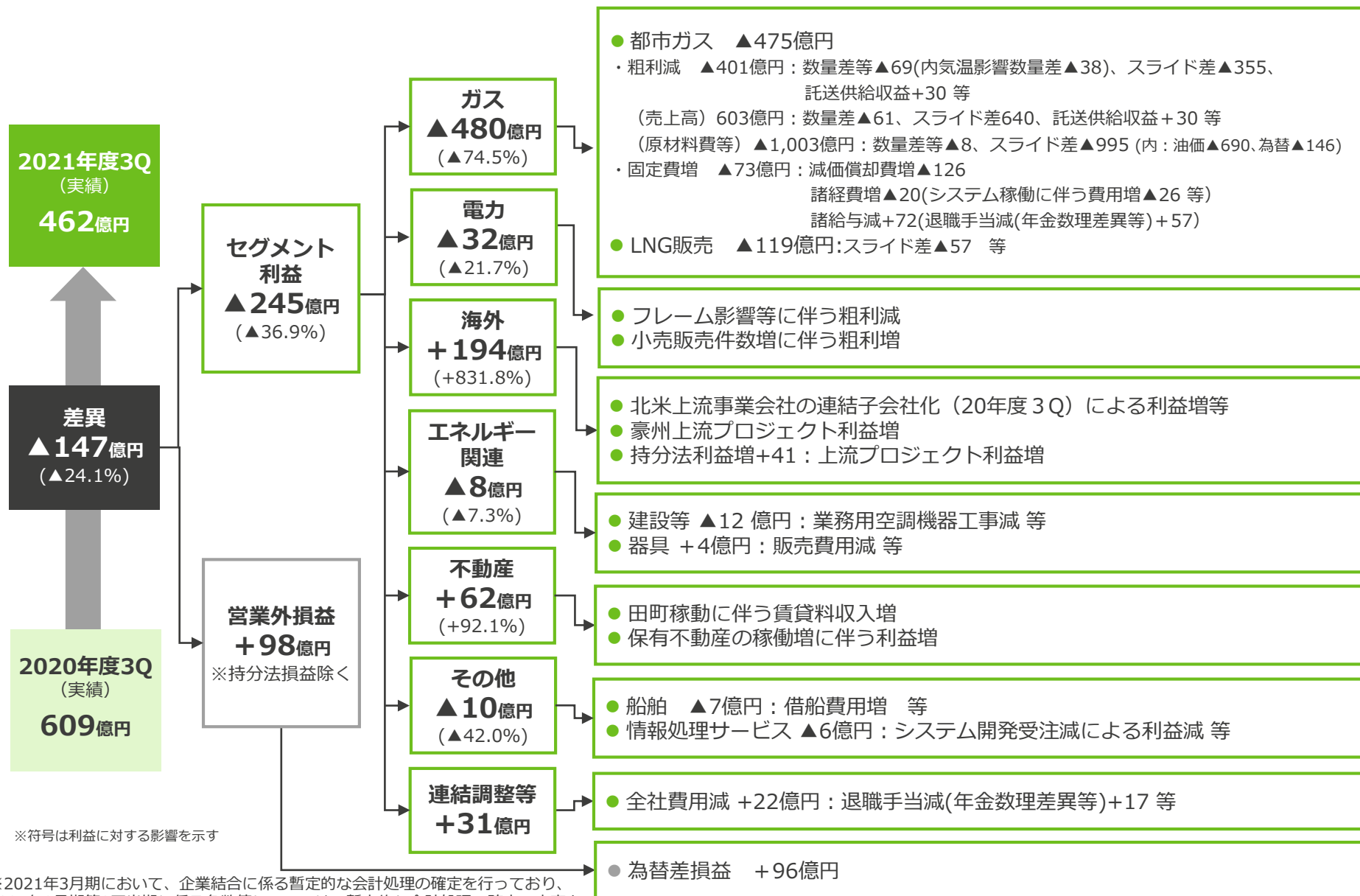
・「ガス」には、都市ガス、液化石油ガス、産業ガス、LNG販売、トレーディング等を含みます。「エネルギー関連」には、エンジニアリングソリューション、ガス器具、ガス工事、建設、クレジット等を含みます。「その他」には、情報処理サービス、船舶等を含みます。

・セグメント利益の調整額の主なものは、各セグメントに配分していない全社費用です。

※2021年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2021年3月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

2021年度3Q実績 経常利益分析

対前年同期実績



※符号は利益に対する影響を示す

※2021年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2021年3月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。



02

2021年度通期見通し

2021年度見通し（連結）（2021.4.1 – 2022.3.31）

9

ポイント 増収増益(対前回見通し)

(+/▲は利益に対する影響を示す, 億円)

	対前回 見通し	
売上高	+1,200	原料費調整に伴う都市ガス単価増、都市ガス販売量増 等。
営業費用	▲1,150	原油価格上昇の影響、都市ガス販売量増 等。
営業利益	+50	フレーム影響に伴う都市ガス単価差による粗利増 等。
特別損益	+8	今回 36 : (特別利益) 投資有価証券売却益 36 前回 28 : (特別利益) 投資有価証券売却益 28

(単位: 億円)

	見通し	前回 見通し	増減	%	前年度 実績	増減	%	経済フレーム	見通し	前回 見通し	前年度 実績
都市ガス販売量 (百万m ³ , 45MJ)	12,963	12,382	581	4.7	12,990	▲27	▲0.2	為替レート (¥/\$)	112.11 (+2.20)	109.91	106.10
電力販売量 (百万kWh)	27,874	26,964	910	3.4	24,761	3,113	12.6	原油価格 (\$/bbl)	74.21 (+4.07)	70.15	43.35
売上高	20,900	19,700	1,200	6.1	17,651	3,249	18.4	平均気温 (°C)	16.4 (+0.1)	16.3	16.5
営業費用	19,850	18,700	1,150	6.1	16,874	2,976	17.6	*4Q : 原油価格75 \$ / b b l 、為替レート115円 / \$			
営業利益	1,050	1,000	50	5.0	776	274	35.2	年金	2020 年度	2019 年度	2018 年度
セグメント利益 (営業利益 + 持分法損益)	1,099	1,037	62	6.0	791	308	38.8	運用利回り ※コスト控除後	4.94%	0.33%	1.65%
経常利益 …①	1,030	930	100	10.8	705	325	46.1	割引率	年金分	0.318%	0.264%
特別損益	36	28	8	27.6	▲43	79	—	一時金分	0.075%	0.012%	0.000%
親会社株主に帰属する当期純利益	760	670	90	13.4	495	265	53.5	期末資産 (億円)	2,630	2,590	2,670
気温影響 …②	▲50	▲31	▲19	—	▲54	4	—	<期待運用収益率 : 2 %>			
補正項目 スライドタイムラグ …③ (都市ガス+LNG販売)	▲29 (3+▲32)	▲242 (▲214+ ▲28)	213 (217+▲4)	—	▲121 (▲120+ ▲1)	92 (123+ ▲31)	—				
年金数理差異償却額 …④	111	111	0	—	8	103	—				
補正経常利益 …①- (②+③+④)	998	1,092	▲94	▲8.6	872	126	14.4				

2021年度見通し (連結) ガス販売量・件数

10

都市ガス販売量

※各項目は四捨五入して表示

対前回見通し

+581百万m³

(+4.7%)の増加

うち気温影響

▲39百万m³、▲0.3%の減少

■ 家庭用	▲17百万m ³ (▲0.6%)
■ その他	+598百万m ³ (+6.4%)

対前年実績

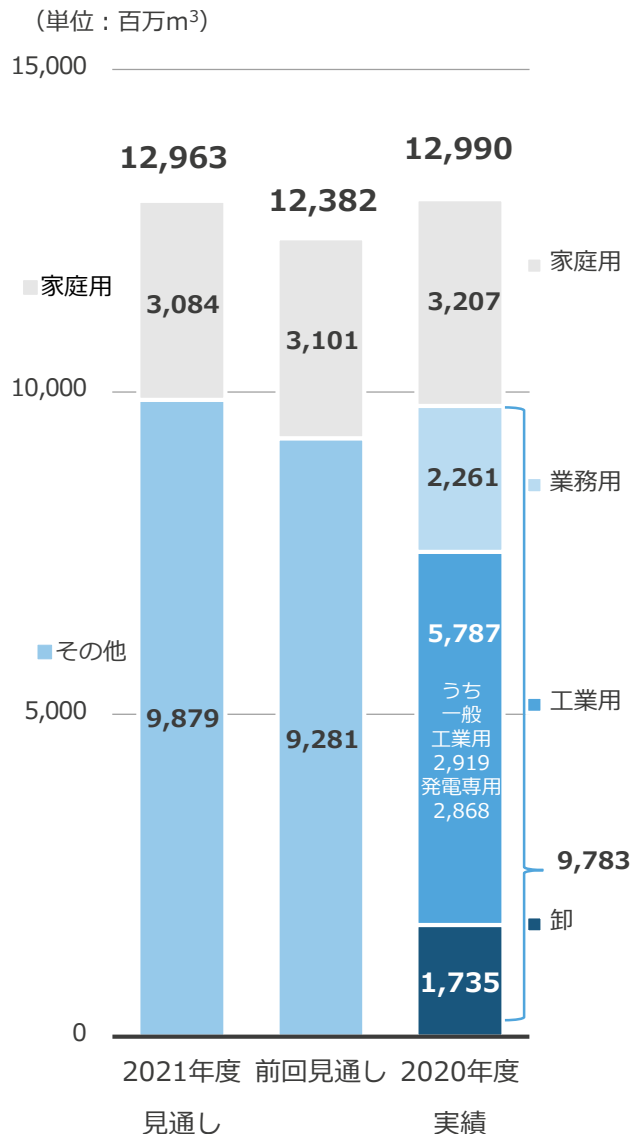
▲27百万m³

(▲0.2%)の減少

うち気温影響

+2百万m³、+0.0%の増加

■ 家庭用	▲123百万m ³ (▲3.8%)
■ その他	+96百万m ³ (+1.0%)



件数、LNG販売量、平均気温

	見通し	前回見通し	増減	前年度実績	増減
取付メーター数 (万件) ※1	1,221.5	1,221.3	+0.2 (+0.0%)	1,208.3	+13.2 (+1.1%)
LNG販売量 (千t)	1,150	1,151	▲1 (▲0.1%)	1,103	+47 (+4.3%)
平均気温 (℃)	16.4	16.3	+0.1	16.5	▲0.1

※1 休止中・閉栓中・他社小売分を含む導管事業者としてのメーター取付数

販売・自家使用量 (百万m³)

	見通し	前回見通し	増減	前年度実績	増減
都市ガス販売量	12,963	12,382	+581 (+4.7%)	12,990	▲27 (▲0.2%)
トーリングによるガス自家使用量	2,568	2,492	+76 (+3.1%)	3,208	▲640 (▲20.0%)
LNG販売量 (m ³ 換算)	1,438	1,439	▲1 (▲0.1%)	1,379	+59 (+4.3%)
合計	16,969	16,313	+656 (+4.0%)	17,577	▲608 (▲3.5%)

2021年度見通し（連結）電力販売量・件数

11

電力販売量

※各項目は四捨五入して表示

小売件数

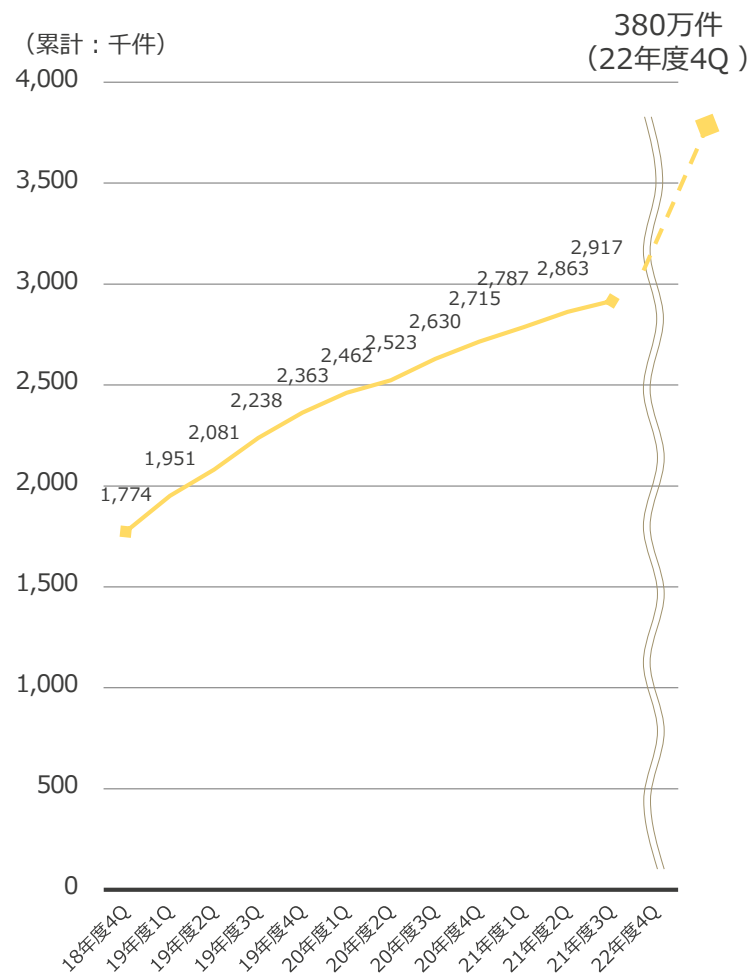
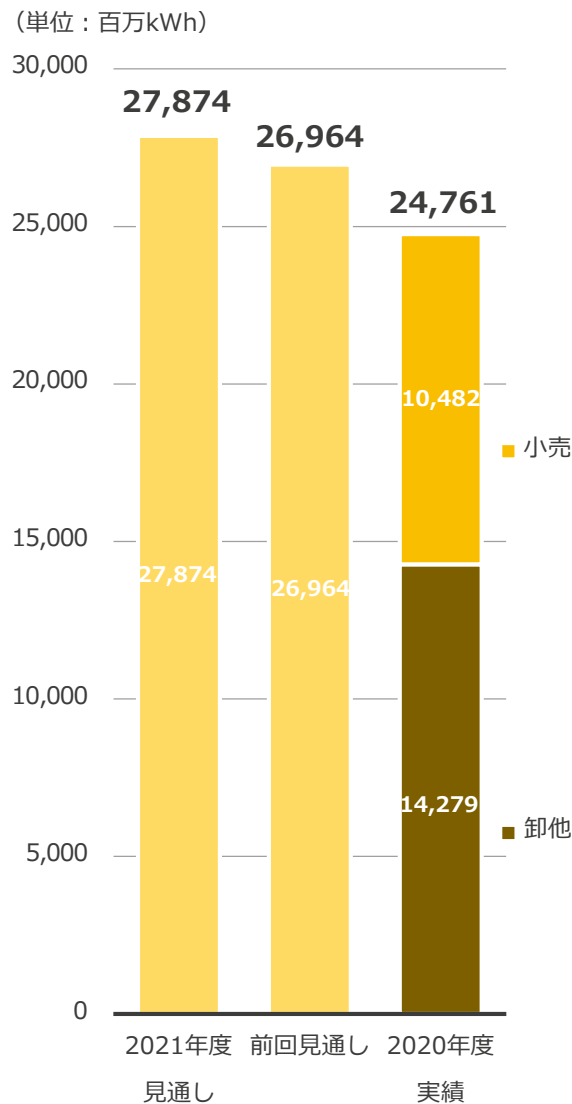
※小売件数＝供給中件数

対前回見通し

+910百万kWh
(+3.4%)の増加

対前年実績

+3,113百万kWh
(+12.6%)の増加



2021年度見通し（セグメント別）売上高・利益

対前回見通し

12

（単位：億円）

	売上高				セグメント利益（営業利益+持分法損益）			
	見通し	前回見通し	増減	%	見通し	前回見通し	増減	%
ガス	13,758	12,740	1,018	8.0	896	805	91	11.3
（都市ガス）	11,515	10,650	865	8.1	898	704	194	27.7
（LNG販売）	1,736	1,642	94	5.7	▲153	▲1	▲152	—
電力	4,594	4,299	295	6.9	120	200	▲80	▲39.6
海外	856	816	40	4.9	287	232	55	23.7
（持分法損益）	—	—	—	—	38	27	11	40.6
エネルギー関連	3,043	3,159	▲116	▲3.7	98	137	▲39	▲28.5
（エンジニアリングソリューション）	1,253	1,250	3	0.2	34	26	8	33.7
不動産（持分法損益含む）	568	565	3	0.5	136	129	7	5.4
その他（持分法損益含む）	1,012	1,023	▲11	▲1.1	2	▲2	4	—
調整額	▲2,931	▲2,903	▲28	—	▲440	▲464	24	—
セグメント合計額	20,900	19,700	1,200	6.1	1,099	1,037	62	6.0
（持分法損益）	—	—	—	—	48	37	11	29.8

【注】・セグメント別の売上高には事業間の内部取引を含んでおります。

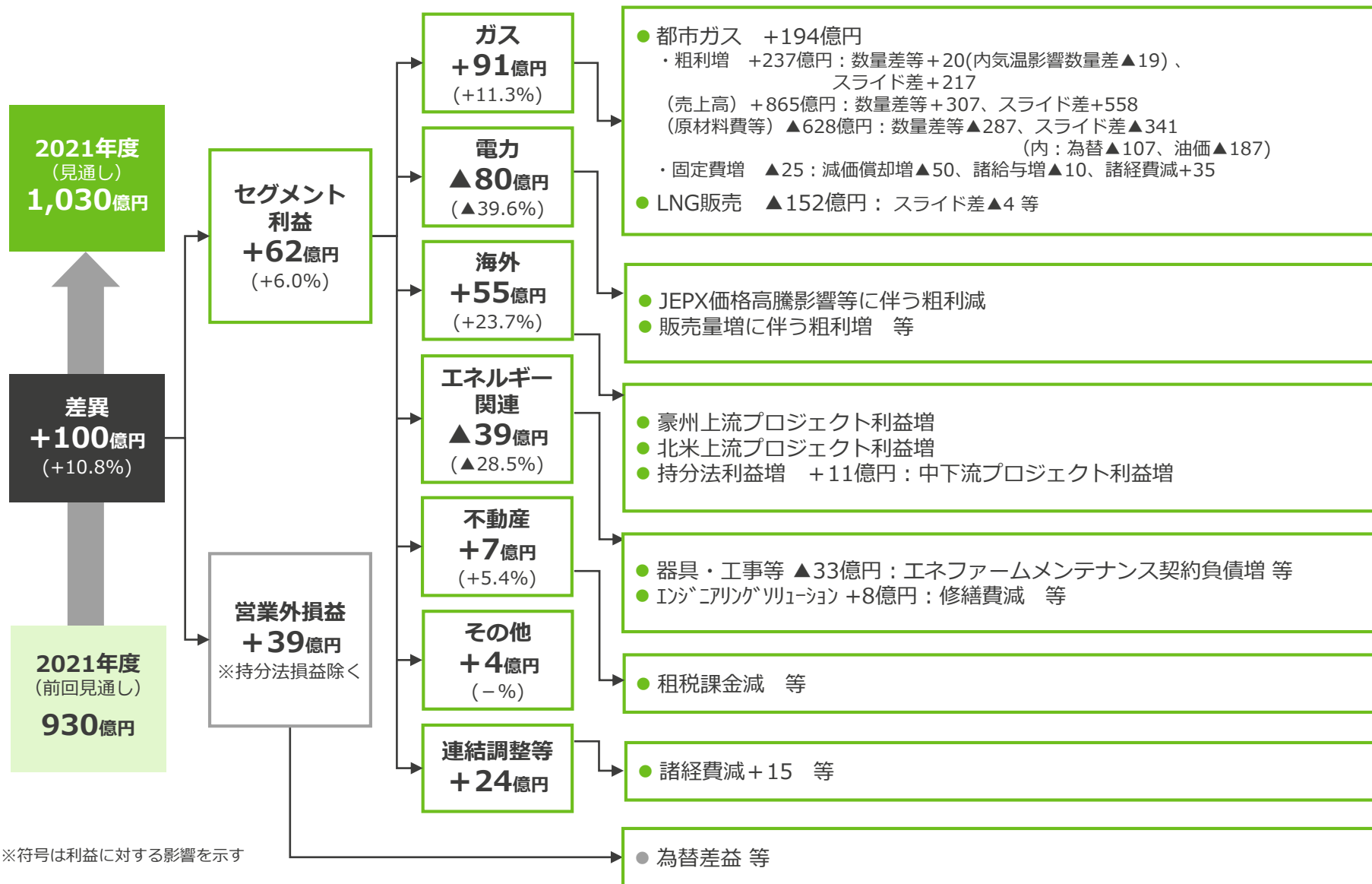
・「ガス」には、都市ガス、液化石油ガス、産業ガス、LNG販売、トレーディング等を含みます。「エネルギー関連」には、エンジニアリングソリューション、ガス器具、ガス工事、建設、クレジット等を含みます。「その他」には、情報処理サービス、船舶等を含みます。

・セグメント利益の調整額の主なものは、各セグメントに配分していない全社費用です。

2021年度見通し 経常利益分析

対前回見通し

13



2021年度見通し（セグメント別）売上高・利益

対前年度実績

14

（単位：億円）

	売上高				セグメント利益（営業利益＋持分法損益）			
	見通し	前年度実績	増減	%	見通し	前年度実績	増減	%
ガス	13,758	11,467	2,291	20.0	896	884	12	1.3
（都市ガス）	11,515	9,677	1,838	19.0	898	956	▲58	▲6.1
（LNG販売）	1,736	1,394	342	24.5	▲153	▲74	▲79	—
電力	4,594	3,959	635	16.0	120	86	34	38.9
海外	856	459	397	86.4	287	38	249	636.7
（持分法損益）	—	—	—	—	38	4	34	682.2
エネルギー関連	3,043	3,394	▲351	▲10.4	98	170	▲72	▲42.5
（エンジニアリングソリューション）	1,253	1,397	▲144	▲10.3	34	66	▲32	▲48.5
不動産（持分法損益含む）	568	484	84	17.3	136	75	61	80.2
その他（持分法損益含む）	1,012	1,104	▲92	▲8.4	2	38	▲36	▲94.7
調整額	▲2,931	▲3,218	287	—	▲440	▲502	62	—
セグメント合計額	20,900	17,651	3,249	18.4	1,099	791	308	38.8
（持分法損益）	—	—	—	—	48	14	34	228.9

【注】・セグメント別の売上高には事業間の内部取引を含んでおります。

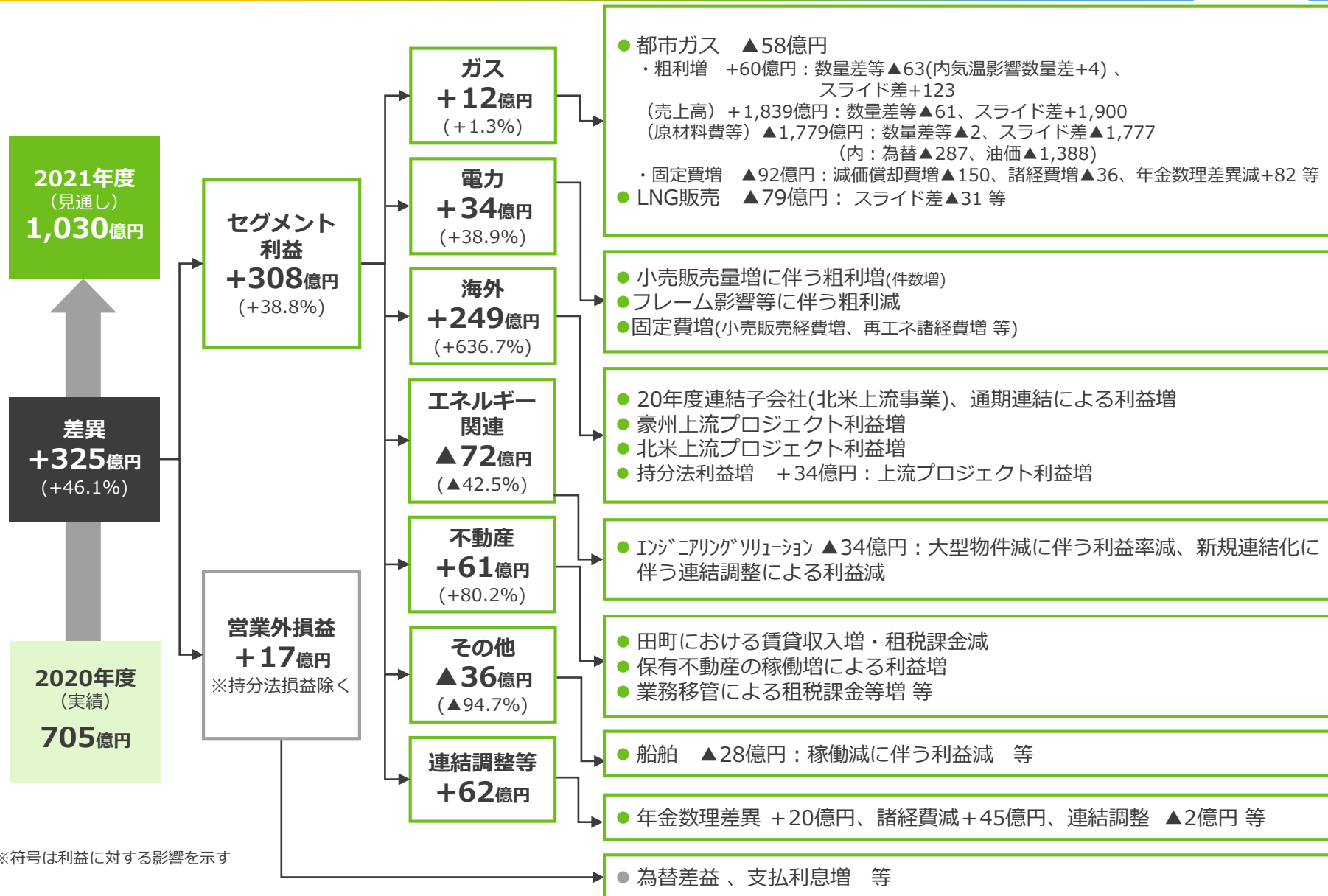
・「ガス」には、都市ガス、液化石油ガス、産業ガス、LNG販売、トレーディング等を含みます。「エネルギー関連」には、エンジニアリングソリューション、ガス器具、ガス工事、建設、クレジット等を含みます。「その他」には、情報処理サービス、船舶等を含みます。

・セグメント利益の調整額の主なものは、各セグメントに配分していない全社費用です。

2021年度見通し 経常利益分析

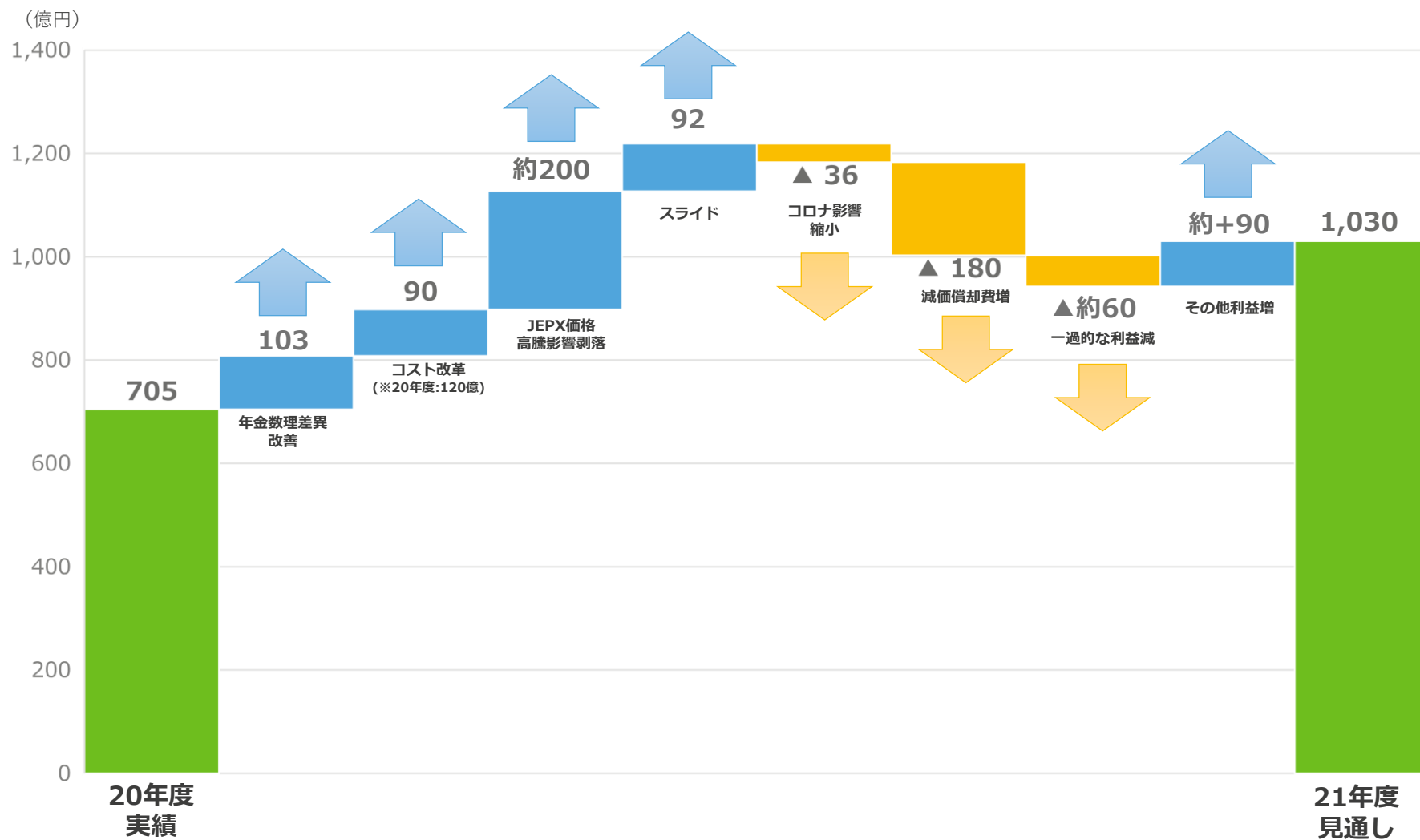
対前年度実績

15



※符号は利益に対する影響を示す

前年度経常利益からの変化要素



2021年度見通し（連結）キャッシュ・フローの使途（設備投資と投融資）

17

（単位：億円）

	見通し	主な件名	前回 見通し	増減	%	前年度 実績	増減	%
設備投資	ガス	製造設備 85 (▲4) : その他製造設備 等 供給設備 852 (▲9) : 需要開発 等 業務設備等 287 (▲92) : システム関連 等	1,330	▲105	▲7.9	1,490	▲265	▲17.8
	電力	国内再エネ 等	149	▲9	▲5.7	145	▲5	▲3.0
	海外	上流（豪州・北米）、海外再エネ 等	649	▲85	▲13.1	488	76	15.5
	エネルギー関連	TGESエネルギーサービス事業 等	237	▲21	▲8.5	155	61	39.4
	不動産	不動産賃貸事業、建物改修 等	119	▲9	▲8.2	173	▲63	▲36.6
	その他		16	▲6	▲37.7	43	▲33	▲76.8
	調整額		▲42	4	—	▲33	▲5	—
	計		2,460	▲230	▲9.3	2,464	▲234	▲9.5
投融資 （回収含まず）	ガス		0	0	—	0	0	—
	電力	国内再エネ、海外電力小売企業への出資 等	69	72	104.3	601	▲460	▲76.5
	海外	上流（豪州）、中下流（アジア）、海外再エネ 等	296	▲31	▲10.4	142	123	86.6
	エネルギー関連	TGESエンジニアリング事業 等	78	24	30.7	102	0	—
	不動産		12	27	225	3	36	—
	その他 （無件名含む）		726	▲722	▲99.4	5	▲1	▲20.0
	計		1,184	▲630	▲53.2	853	▲299	▲35.1
	設備投資・投融資 （回収含まず）合計		3,644	▲860	▲23.6	3,317	▲533	▲16.1
	回収 計		35	27	77.1	32	30	93.8
	設備投資・投融資 （相殺後）合計		3,608	▲887	▲24.6	3,285	▲564	▲17.2

主要計数表（連結）

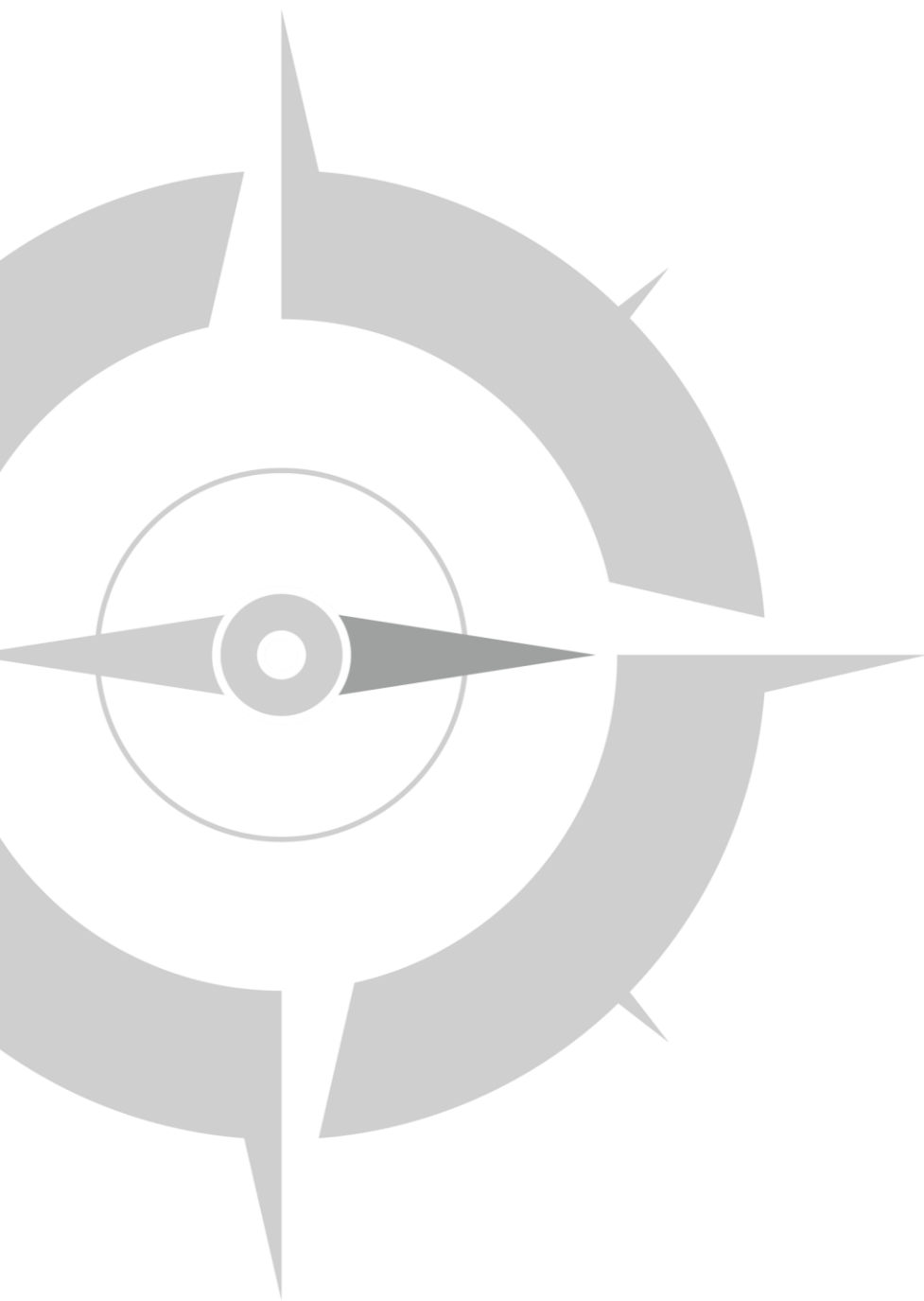
18

(単位: 億円)

		2021年度見通し	2020年度実績	2019年度実績
総資産(a)		29,370	27,383	25,399
自己資本(b)		12,100	11,538	11,477
自己資本比率(b)/(a)		41.2%	42.1%	45.2%
有利子負債(c)		12,020	10,659	9,050
D/Eレシオ(c)/(b)		0.99	0.92	0.79
親会社株主に帰属する当期純利益(d)		760	495	432
1株当たり当期純利益 (円/株)		172.86	112.26	97.86
減価償却(e)		1,980	1,798	1,698
営業キャッシュ・フロー(d)+(e)		2,740	2,293	2,131
投資	設備投資	2,230	2,464	2,270
	投融資（回収含まず）	554	853	598
計		2,784	3,317	2,868
ROA (d)/(a)		2.7%	1.9%	1.7%
ROE (d)/(b)		6.4%	4.3%	3.8%
WACC		2.4%	2.6%	2.7%
総還元性向		50%程度	60.1%	61.0%

注: 自己資本 = 純資産 - 非支配株主持分
 ROA = 純利益/総資産 (期首・期末平均)
 ROE = 純利益/自己資本 (期首・期末平均)
 BS関連数値は各期末時点の数値
 営業キャッシュフロー = 純利益 + 減価償却 (長期前払費用償却含む)
 総還元性向 = [N年度の配当 + (N+1)年度の自社株取得] / N年度の連結純利益

■ WACC算定諸元(2021年度見通し)
 a)有利子負債コスト 実績金利0.71%(税引後)
 b)株主資本コスト率
 c)リスクフリーレート 10年国債利回 0.02%
 d)マーケットリスクプレミアム 5.5% β値 0.75



03

参考資料

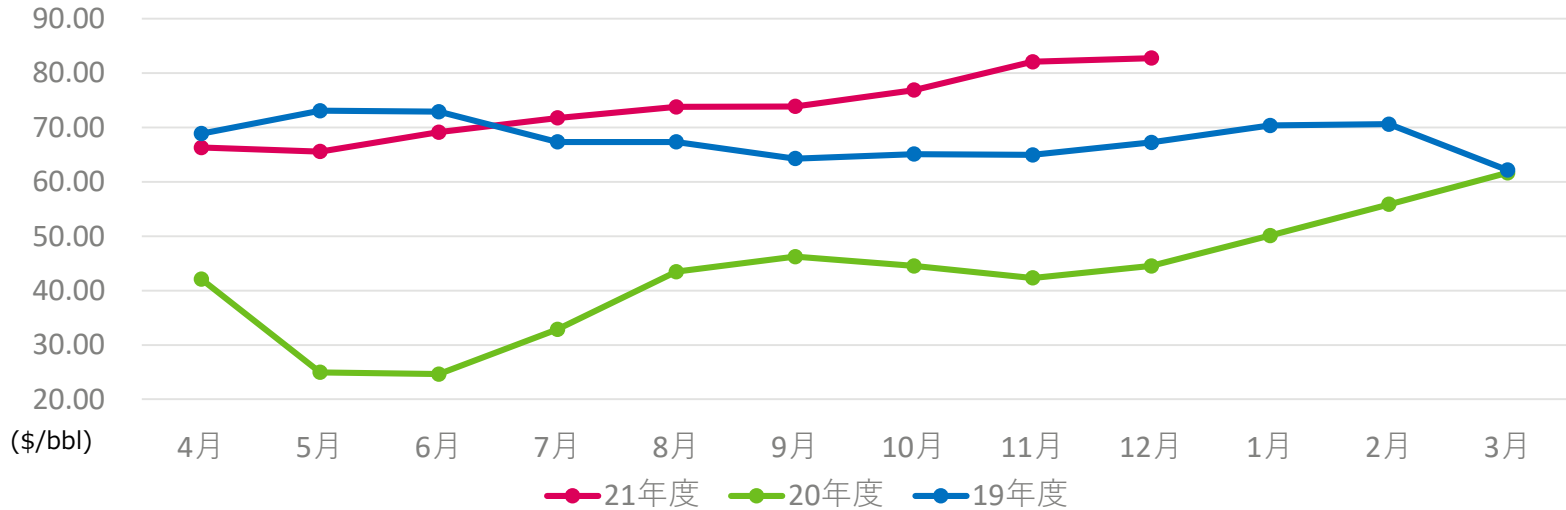
原油価格JCCが\$1/bbl上昇する場合

		収支影響時期	(単位: 億円)
		第4四半期	
変動時期	第4四半期	0	

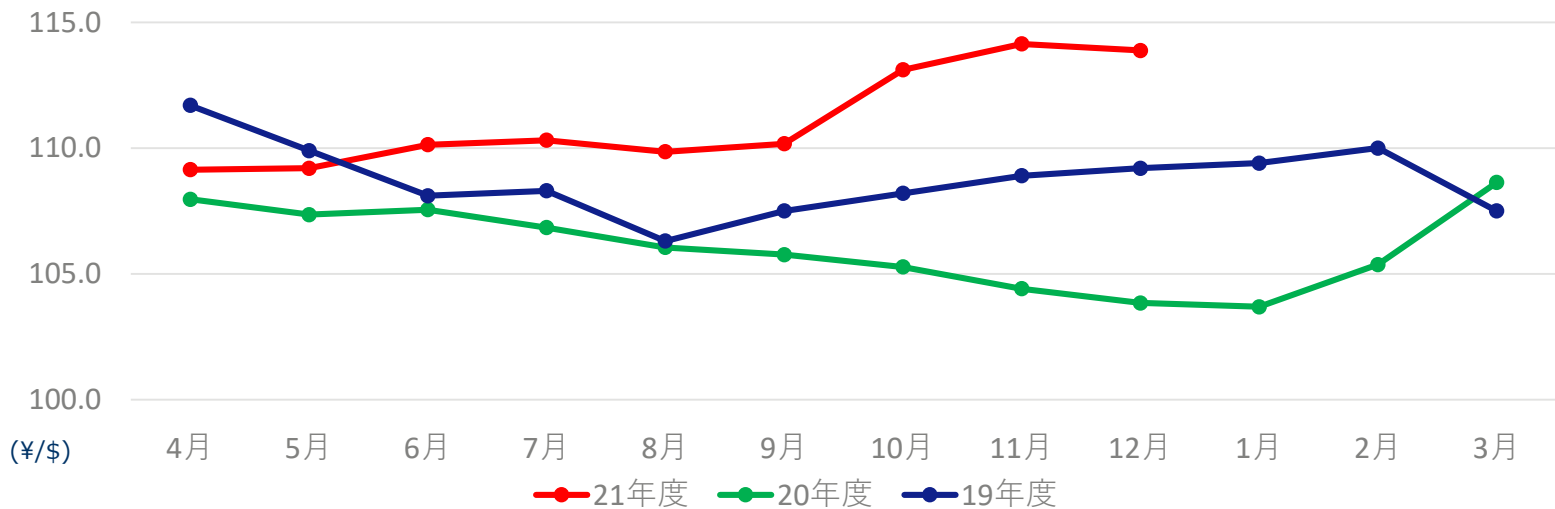
円ドルレートが¥1/\$円安になる場合

		収支影響時期	(単位: 億円)
		第4四半期	
変動時期	第4四半期	▲10	

原油価格 (JCC)



為替レート



2021年度 主なトピックス (1月28日まで、プレスリリース等より抜粋)

22

全般 (ESG含む)

- ・定款一部変更に関するお知らせ (4/28)
- ・会社分割 (吸収分割) に関するお知らせ (4/28)
- ・会社分割 (簡易吸収分割) に関するお知らせ (5/19)
- ・株式報酬制度の導入に関するお知らせ (6/29)
- ・株式報酬制度における株式取得に関する事項の決定に関するお知らせ (7/28)
- ・株式報酬制度の導入に伴う第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ (7/28)
- ・Compass Action～Compass2030実現のための具体的な道筋～ (11/26)
- ・会社分割 (簡易吸収分割) による当社完全子会社への豊洲埠頭地区スマートエネルギーネットワーク事業の承継に関するお知らせ (1/27)
- ・東京ガスネットワーク株式会社への子会社2社の吸収合併について (1/28)

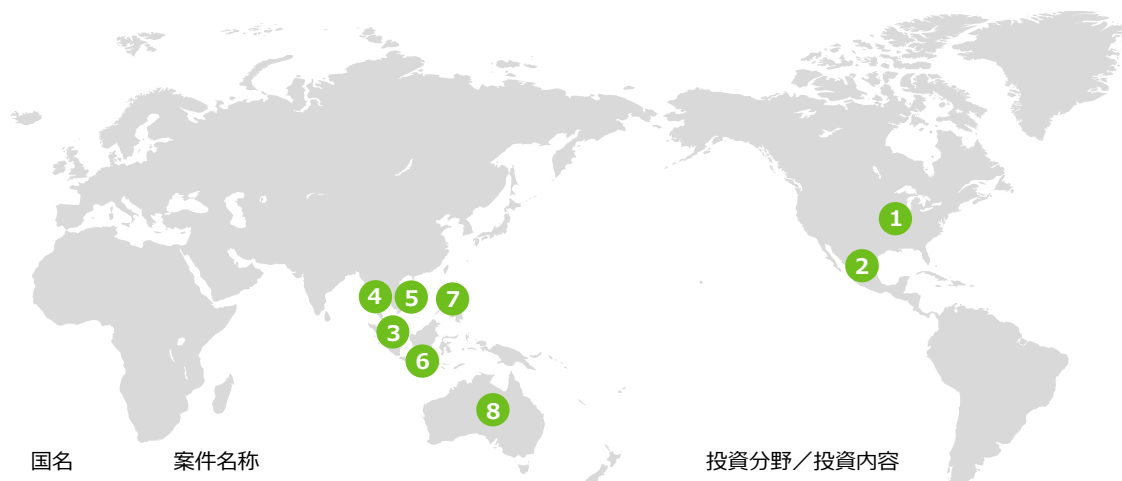
ガス・電力 (ESG含む)

- ・茨城県鹿島港洋上風力発電事業の推進について (4/5)
- ・日本版洋上風力発電の早期実現に向けた九州大学等との産学共同研究への参画について (4/19)
- ・東京ガスとNTT東日本の協業による道路埋設物調査・道路工事立会の共同受付の開始について (4/26)
- ・低圧電気料金メニュー「基本プラン」の新設について (5/13)
- ・実質再生可能エネルギー100%の電気料金プラン「さすてな電気」を新たに開始 (6/3)
- ・日本初となるカーボンニュートラル都市ガスプランの第三者検証報告書の受領について (6/15)
- ・KAWASAKI DELTA「サステナブルなまちづくり」の実践 (6/25)
- ・山口県岩国市におけるメガソーラーの商業運転開始について (7/1)
- ・東京2020大会 選手村へのカーボンニュートラル都市ガスの供給 (7/13)
- ・『宇都宮ライトパワー株式会社』の設立について (7/13)
- ・家庭向けデマンドレスポンスの実証開始について (7/20)
- ・新築マンション共用部向けに「実質再エネ電気」の提供を開始 (9/13)
- ・日本版洋上風力発電の早期実現に向けた産学共同研究を加速 (9/30)
- ・株式会社東京ガス横須賀パワーの株式譲渡および取得について (9/30)
- ・国内最大規模となるカーボンニュートラル都市ガス導入 (10/18)
- ・坂出バイオマス発電事業の共同実施に関するお知らせ (10/22)
- ・CO2排出量実質ゼロエネルギーで家庭部門の排出削減に貢献 (11/9)
- ・法人・個人事業主のお客さま向け電気メニュー「さすてな電気ビジネス」を開始 (1/19)
- ・CO2排出量実質ゼロの電気を「ラティエラ」シリーズ全22棟に導入 (1/19)
- ・NEDOグリーンイノベーション基金事業／洋上風力発電の低コスト化プロジェクトの実施予定先に選定 (1/24)
- ・順天堂と東京ガスによるカーボンニュートラル推進に向けた取り組みについて (1/27)

サービス (ESG含む)

- ◆エンジニアリングソリューション *1 東京ガスエンジニアリングソリューションズによるリリース
 - ・東京ガス野村不動産エナジー株式会社の設立について (4/5)
 - ・宮城県仙台市 バイオマス専焼火力発電所におけるオーナー支援業務および運転管理業務の委託契約締結について (4/7) *1
 - ・太陽光発電アセットマネジメント業務の高度化を図る実証事業の実施について (4/26) *1
 - ・家庭用燃料電池「エネファーム」および家庭用蓄電池の群制御によるバーチャルパワープラント実証の開始について (6/8)
 - ・Honda熊本製作所における3,800kWの自家消費型太陽光発電事業運転開始について (10/4) *1
 - ・タイPTTグループとの合併会社設立について (10/5) *1
 - ・VPP事業に関する業務提携契約締結について (11/19)
 - ・宮崎県立宮崎病院におけるエネルギーサービス事業の開始について (1/11) *1
- ◆その他
 - ・賃貸管理サポートサービス「まもROOM」の提供を開始 (4/8)
 - ・「東京ガスのハウスクリーニング」を開始 (5/11)
 - ・太陽光発電と蓄電池で停電対策！「あんしんWでんち」を開始 (5/27)
 - ・電気自動車充電サービス「EVrest (イーブイレスト)」を開始 (11/8)
 - ・家庭用燃料電池「エネファーム」累計販売台数15万台を達成 (1/6)
 - ・ソフトウェア「Joyシリーズ」の販売開始について (1/7)

海外(ESG含む)	・メキシコMT Falcon発電事業の持分売却の合意について (9/16) ・デンマークのイービー社と北欧で約100万kWの再生可能エネルギー開発へ (1/21)
脱炭素化 技術開発 (ESG含む)	・東京ガスとSCREEN、低コストグリーン水素製造に向けた水電解用セルスタックの共同開発に合意 (5/26) ・世界初！都市ガス機器利用時の排ガスを利用した「CO2吸収型コンクリート」製造を開始 (7/7) ・メタネーション実証試験を2021年度内に開始 (7/7) ・メガワット級水電解装置を利用した水素実証実験の実施について (7/7) ・お客さま先でのCO2資源化技術の開発について (9/28) ・バイオリアクターによるメタネーションの技術実証に向けた産学共同研究の開始について (10/13) ・世界初！水素燃焼式リチウムイオン電池電極材用連続焼成炉の開発について (11/4) ・カーボンニュートラルメタンのサプライチェーン構築 (11/25) ・カーボンニュートラルメタンのサプライチェーン構築に向けた北米、豪州等における事業可能性調査の開始について (11/26) ・JAXAおよび山口大学とメタネーション技術実証に向けた共同研究を開始 (12/22) ・東京ガスと野村総合研究所、首都圏のCO2フリー水素の需要ポテンシャルおよび最適供給システム調査を開始 (12/23) ・横浜市と東京ガスがメタネーションの実証試験に向けた連携協定を締結 (1/18)
ESG	・2021年 新型コロナウイルス感染拡大に伴うお客さまに対するガスならびに電気料金の特別措置の追加対応について (4/23、5/12、6/14、7/15、8/23、9/16、10/21、11/25、12/21) ・「東京ガスグループ サステナビリティレポート2021」の発行について (8/31)
財務・株主 還元	・自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ(4/28)、自己株式の取得完了 (5/19)、自己株式の消却 (7/28) ・第67回、第68回、第69回、第70回無担保社債発行のお知らせ (7/7) ・株主還元方針の変更に関するお知らせ (9/29) ・2022年3月期 (第222期) 配当予想の修正に関するお知らせ (10/28)



地域	番号	国名	案件名称	投資分野／投資内容	参加年
北米	①	米国	イーグルフォード	上流 シェールガス	2016
			TGナチュラルリソースズ	上流 シェールガス	2017
			T G E Sアメリカ	中下流 エネルギーサービス	2015
			パーズボロー	中下流 天然ガス発電	2017
			アクティナ	中下流 太陽光発電	2020
			アカリオベンチャーズ	その他 オープンイノベーション	2017
	②	メキシコ	バヒオ	中下流 天然ガス発電	2004
			MTファルコン	中下流 天然ガス発電	2010
			エオリオス・エンターヘー	中下流 再生可能エネルギー開発事業（太陽光・風力）	2019
東南アジア	③	マレーシア	ガスマレーシア	下流 都市ガス	1992
			ガスマレーシアエネルギーアドバンス	中下流 エネルギーサービス	2014
	④	タイ	バンボー	中下流 天然ガス発電	2016
			ガルフ・ダブルエイチイー・エムティー	中下流 ガス配給	2018
			ワン・バンコク	中下流 地域冷房・配電事業	2020
			ペトロベトナムガス販売	中下流 導管・CNG供給	2017
	⑥	インドネシア	パンジ・ラヤ・アラミンド	中下流 ガス配給・輸送	2017
			スーパー・エナジー	中下流 ガス配給・輸送	2020
オセアニア	⑦	フィリピン	FGEN LNG	下流 LNG基地建設、運営、メンテナンス	2020
	⑧	オーストラリア	ダーウィン	上流 天然ガス生産・液化・販売	2003
			ブルート	上流 天然ガス生産・液化・販売	2008
			ゴーゴン	上流 天然ガス生産・液化・販売	2009
			クイーンズランド・カーティス	上流 天然ガス生産・液化・販売	2011
			イクシス	上流 天然ガス生産・液化・販売	2012



<見通しに関する注意事項>

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた東京ガスの経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、さまざまな要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、日本経済の動向、原油価格の動向、気温の変動、円ドルの為替レート変動、ならびに急速な技術革新と規制緩和の進展への東京ガスの対応等があります。